

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	65	事業所と地域の繋がりが不十分である。	地域との関わりを密にする。	・運営推進会議を有効に運営し、地域に出るための相談の場所として活用する。 ・日常の散歩を地域交流の場として近隣住民とのふれあいを持てるように取り組む。	12ヶ月
2	56	利用者の思いや意向を把握するための手段が不明確である。	アセスメントの工夫・改善・強化を行う。	・アセスメント様式等を新たに作成し、スタッフに周知するとともに活用も行う。	3ヶ月
3	61	利用者が重度化した場合の事業所の方針が明確でない。	重度化に対しての方針を明確化させる。	・事業所での対応可能なこと、対応が難しいことを明確化させる。 ・実際に重度化した場合についての対応方法を明確にして、家族や地域にも周知を図る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。